

## 今回のおはなし

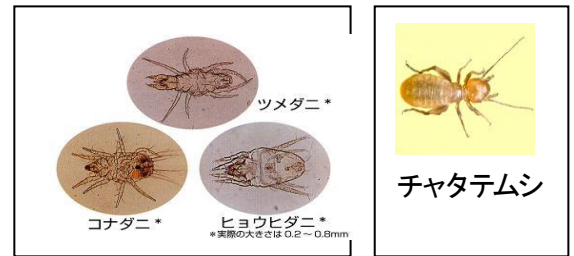
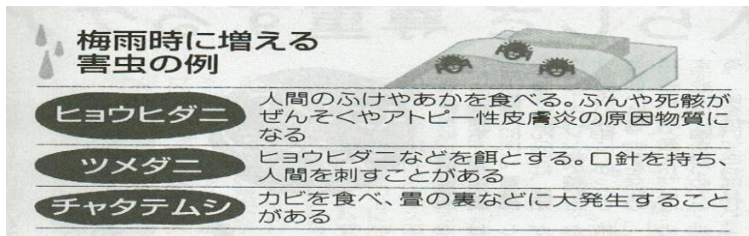
「梅雨こそ注意 アレルギーの原因にも」  
「ザ・タバコ」



# 梅雨こそ注意 アレルギーの原因にも

暑くてジメジメした梅雨のシーズンは、家の中で害虫が増殖する時季でもあります。

アレルギー症状を引き起こすこともあれば、人を刺す恐れもあります。梅雨の季節に増えやすい害虫と対処法について紹介します。



梅雨の時季に増えやすい虫といえば、まず思いつくものといえばダニ類です。中でも家の中にもっとも多くいるのがヒョウヒダニです。布団やカーペットに多くいて、人のふけやあかを餌にします。布団の使用期間や管理状況にもよりますが、1枚に数万匹いることもあります。

**気温25℃以上 湿度60~80%で、もっとも繁殖するといわれています。**人を刺したりはしませんが、ふんや死骸、脱皮殻がアレルギーの原因になります。小児喘息やアトピー性皮膚炎の原因にもなり得ます。ヒョウヒダニが増えると、それを餌にするツメダニも増えます。口に針があり、ほかのダニなどの体液を吸いますが、ツメダニがいる畳や布団に人間が転がると、刺してくることもあります。「ダニに刺された」という時のダニは、ほとんどがこのツメダニです。腹の周りなど皮膚の柔らかい所が刺されやすく、赤く腫れてかゆみがでます。

カビを餌にするチャタテムシも、畳の裏や壁の断熱材など、カビが生えるところに発生しやすいです。体長1ミリの茶色っぽい虫で、古い本を開けると出てくることもあります。繁殖力が強く、湿度80%以上になると、2か月で400~500倍に増えます。アレルギーの原因になったりします。ゴマ粒ほどの大きさのヒメマキシムシホソヒラタムシも、カビを餌にしているため、梅雨時は増えやすくなります。こうした虫の発生を抑えるためには、家の中の湿度をなるべく下げることが大切です。湿度60%以下を目標に、除湿器を使ったり、天気の良い日に窓を開けてこもった空気を入れ替えたりするようにして下さい。湿度60%といっても、湿度計がない家では難しいですが、雨降りのジメジメした日で湿度は80%以上、40~60%は人が快適に暮らせる湿度になります。いつも寝ている布団もダニが増えやすいので、こまめな天日干しが欠かせません。ダニは天日干ししても死滅せず、日光の当たっていない所に逃げますが、布団にこもった湿度を取り除けるので、ダニが住みづらい状態になり、増殖は抑えられます。布団に黒い布を掛けて干せば、日光の熱を吸収して布団が熱せられ、一定の駆除効果も期待できます。布団を叩かないようにし、干し終わった後は、丹念に掃除機をかけるようにして下さい。

## 低所得者層に最大の利益 タバコ値上げの効果分析

インドや中国など低・中所得でたばこを 1.5 倍値上げすると、最も所得の低い人たちが健康面でも経済的にも最大の利益を得られると、カナダ・トロント大などのチームが研究結果を英医学誌に発表しました。対象は、インドやアルメニアなど低所得国 6 か国と、中国やブラジルなど中所得国 7 か国の計 13 か国。喫煙者全体の 9 割を占める男性喫煙者約 5 億人について値上げによる影響を分析しました。所得に応じて 5 階層に分けて比べると、値上げ前の喫煙率は、所得の最も低い層が 20% で、最も高い層が 17%。1.5 倍の値上げによって全体で 6700 万人がたばこをやめると推計しました。うち、最低所得層は 2300 万人と最高所得層の 300 万人の約 8 倍、1 人あたりの寿命の伸びは、最低所得層が最高所得層を大きく上回りました。

肺がんや心臓病、脳卒中になる人が減り、医療費も 1570 億ドル減ります。最低所得層の減少分は、460 億ドルと最高所得層の 5 倍近くに達し、880 万人が 1 日 1.9 ドル未満で暮らす「極度の貧困層」に陥らずに済むといえます。世界のたばこ消費量は人口増加と共に増えており、このまま推移すると、今世紀中のたばこ関連の死者数は、10 億人に上ると予想されます。

日本でも、所得により喫煙率に差があり、それに起因する健康格差の存在が指摘されています。日本でも世界でも、たばこの値上げによる健康格差の縮小が期待されます。

## 風しん抗体検査・風しんの第 5 期定期予防接種のお知らせ

浦安市HPより

予防接種法施行令（昭和23年政令第197号）の改正により下記の対象者には、お届けするクーポン券を利用して、抗体検査を受けて頂きます。

検査の結果、十分な量の抗体がない方は、無料で麻しん風しん予防接種を受けることができます。対象：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性 費用：無料（抗体検査・予防接種）実施期間：令和3年3月31日まで



## （一社）浦安市薬剤師会

〒279-0004 浦安市猫実 1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812（月～金：10～15時）

Fax 047-355-6810

メールアドレス [toiawase@urayaku.jp](mailto:toiawase@urayaku.jp)

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>